

## 福岡の技術をインドネシアに！

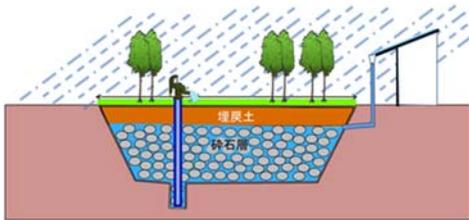
～雨水貯水地下タンクを活用した洪水対策・雨水再利用を学びに、インドネシアから来日～

- 株式会社大建(福岡県福岡市、松尾 憲親 代表取締役)は、2017年度にJICA(独立行政法人 国際協力機構)の「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」に採択され、2018年度より、インドネシアにて「雨水貯水地下タンクを活用した洪水対策・雨水再利用のための案件化調査」を実施しています。
- インドネシアのジャカルタ首都圏では、人口増加、緑地開発・都市域の拡大に加え、雨水流出量の増大と、地下水の過剰な汲み上げ、地盤沈下を要因とする洪水被害が恒常的に起こる等、複雑な都市問題を抱えています。
- 同社が九州大学と開発した雨水貯水地下タンク「ためとつ」は、雨季の雨水流出増に対する流出抑制の役割が期待できることに加え、タンクに砕石層を敷き雨水を浄化することで、飲料水並みの水質を確保できるため、安心して利水が可能です。
- 本調査では、インドネシアでの浸水被害軽減と乾季の水不足解消に対する「ためとつ」の有効性を確認しています。今回、インドネシアのハズヌディン大学から1名、公共事業省から2名(予定)が来日し、提案技術の種類・仕様・維持管理方法、我が国水災害にかかる防災対策の事例を学ぶとともに、インドネシアでの将来的な事業展開にかかる概要が取りまとめることを目的に福岡県に招聘します。

### 1. 本邦受入活動概要

目的: インドネシアに応用すべき提案技術を整理し、同国への事業展開の課題を把握・共有する。

期間: 2019年5月13日(月)来日～5月17日(金)帰国(予定)



同社製品(ためとつ)施行例



洪水で浸水した様子(インドネシア)

### 2. 取材可能日

日時	場所	内容
5月14日(火)10:30-	荻浦ガーデンサバーブ	「ためとつ」施工現場視察
5月14日(火)13:00-	九州大学伊都キャンパス(工学部)	講義(朝倉災害と対策)、校舎見学
5月16日(木)11:00-	福岡市道路下水道局	災害と対策について
5月16日(木)13:00-	福岡ドーム	雨水利用状況の視察
5月16日(木)14:30-	西公園下水処理場	水処理過程視察
5月16日(木)16:00-	山王公園	調整池、上部利用視察

【取材申込先】株式会社大建 岡本 Tel : 092-851-3900 【取材申込締切】5月13日

【JICA 事業に関する問い合わせ先】JICA 九州 市民参加協力課 (担当: 大園、山下)

Tel : 093-671-8204 E-mail : [Ozono.Momomi@jica.go.jp](mailto:Ozono.Momomi@jica.go.jp)